

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	障害者就労支援センター車両借上事業			会計	款	項	目	大	小	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	障害者支援課						
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	主管課長	小西 和典						

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	障害者就労支援センターの利用者	意図	障害者就労支援センターの効率的な事業を推進する。
事業内容	障害者就労支援センターの事業推進のため、公用車をリースする。			
事業開始から現在までの状況変化	障害者の就労支援活動が増加している。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名 称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	走行距離		5,174	5,722	6,102	km	
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 就労支援・職場定着支援・実習支援等の増加に伴い、企業訪問等での公用車の使用回数・走行距離が増加している。
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		201,600	201,600	212,100			
事業費（b）（円）		201,600	201,600	212,100			
うち一般財源		201,600	201,600	212,100			
職員給与費(c)(円)							
人役・職員(人)							
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					
					コストの削減	A 削減の余地はない

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H25)の改善計画	障害者就労支援センター利用者に対し、就労支援活動を強化する。
今年度(H25)に実施した取り組み	障害者、企業、就労支援機関等の依頼に迅速に対応をした。

取り組みの課題	交通事故防止に努める。
今後の改善計画	公用車運転する際には、交通ルールを守り、細心の注意を払い安全運転を心掛ける。